

備前市事務事業評価シート

事業の概要		平成21年度		根拠法令・例規等	備前市空き家情報バンク制度実施要綱
事業開始年度	平成21年度			問	担当課(室)
総合計画	大項目	基本目標	05	生活環境政策「快適・活力」	まち営業課
	中項目	基本施策	08	快適な生活が送れるまち	職・氏名
	小項目	施策	32	住宅の供給と安心できる住環境の整備	住定推進係 久保山 仁也
事務事業名	04	定住対策事業		電 話	0869-64-2225
				このシート作成に要した時間	2.0 時間

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	市内にある空き家の所有者 本市に移住を希望される方、または本市での定住を希望される市民等		
目的(何のために)	市内にある空き家の有効活用するため		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市への移住、定住等を促進し、地域の活性化を図ります		

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	空き家情報バンク制度運営事務	空き家の掘起し(県事業)により把握した物件の所有者や申し出のあった方に空き家バンク登録の案内をし、申請があり条件を満たした物件について、空き家情報バンクに登録し仲介業者の募集を行います 仲介業者がついた物件は岡山県空き家情報流通システム支援物件として、また仲介業者がつかなかった物件は市独自で情報提供する物件として市のホームページに掲載し、市へ移住、定住等を検討している方に情報提供をします	◎
	移住・定住相談事務	本市への移住・定住希望者への対応や都市圏での定住相談会の開催等	○

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	事業費	直接事業費	千円	0	30	467
	必要人員	人	0.34人	3,276	0.19人	1,778
	事業費	千円	3,276	1,808	3,120	
	財源	国	支出金			
		受	益者負担			
		繰	入金			
		市	債			
		その他()				
	一般	財源	千円	3,276	1,808	3,120
受	益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績		
空き家登録物件数	説明	市のホームページに空き家情報として掲載した件数				
結果指標	量	8	4	19		
対	前年比	%	-	50.0%	475.0%	
活動	コスト	円	3,276,000	1,808,000	3,120,000	
単位	当たりコスト		409,500	452,000	164,211	

事業の成果		平成25年度事業				
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
空き家情報提供件数(年間)	目標値(A)	10	10	10	20	
	実績値(B)	8	4	19	到達目標値	
	達成率(B/A)	80.00%	40.00%	190.00%	20	
成果指標設定の考え方・式や説明						
本来は、この事業による移住、定住人数(市が情報提供した物件への移住、定住人数)にすべきですが、その前提となる空き家の情報件数を増やすことに重点を置き、成果指標を「空き家情報提供件数」としています。						

事務事業の評価		Check	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 ABCDE 高や普通や低い や通やいい 高い低い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普通や低い や通やいい 高い低い
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 ABCDE 高や普通や低い や通やいい 高い低い
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	市民参画度 ABCDE 高や普通や低い や通やいい 高い低い

進行年度(H26年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○						
説明	固定資産税の納税通知書発送時に家屋所有者宛に空き家バンク制度の周知を図り、物件の掘り起しを行い、バンクへの新たな物件登録を進める。また、「おかやま交流・定住フェア」「ふるさと回帰フェア 東京・大阪」「定住自立園定住相談会」に積極的に出展し、移住を考えている方に情報提供を行う。						

総合評価		Action	
情報発信の充実を図るため、現在、市のホームページに空き家バンクの情報を登録しているが、さらにフェイスブックも利用し、住宅情報や魅力等の発信を準備する。引き続き、固定資産税納付書発送時に空き家情報バンクの登録のお知らせをして、物件の充実を図る。今後、市の人口減少対策の1つの柱として実施すべき施策である。	総合評価	B	
		ABCDE 高や普通や低い や通やいい 高い低い	

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○						
取組目標	固定資産税の納税通知書発送時に空き家バンク制度の周知を図り、新規物件の登録を増やし、空き家情報を充実させ、他の施策と連携をしながら、魅力ある・住みやすい市を構築し、定住の促進を図ります。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな